

2024年4月現在



TOYOTA 8Y7

補修塗装工程

クロマックス[®] プロベースコート

ボカシ塗装

Cromax[®] Pro
BASECOAT

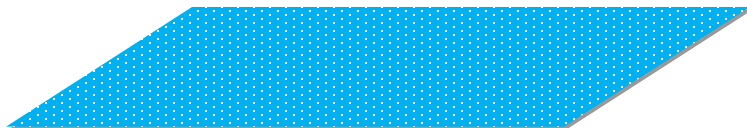
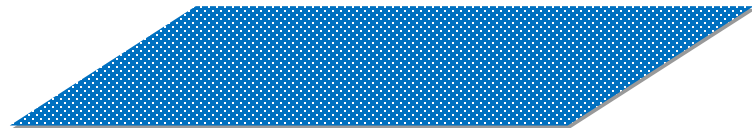
AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

TOYOTA 8Y7 補修塗装工程

補修塗膜構成



乾燥, スカッフング



通常通りにサンディング・前処理



セルフリストアリングクリヤー対応クリヤー

8Y7 カラークリヤー

8Y7 ミッドコート

8Y7 グランドコート

2K サフェーサー

プライマー (金属露出部)

素地

TOYOTA 8Y7 補修塗装工程



【配合・混合比】

8Y7 グランドコート	
WB2010	7.0
WB1738	40.0
WB22	20.0
WB1021	30.0
WB20	3.0
TTL	100.0

8Y7ミッドコート	
WB2015	9.0
PP403	1.0
WB2020	79.4
WB22	5.2
WB23	4.4
WB20	1.0
TTL	100

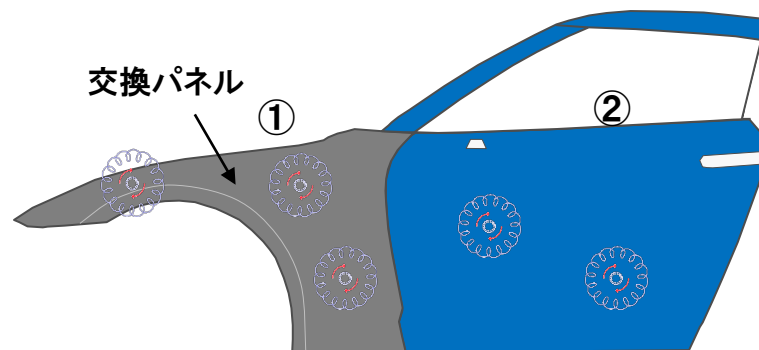
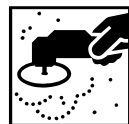
カラークリヤー	
クリヤー	98.0
11008S	1.6
AM69	0.4
TTL	100

8Y7 グランドコート	WB2075	WB2040/WB2045
100	5	50

8Y7ミッドコート	WB2040/WB2045
100	20

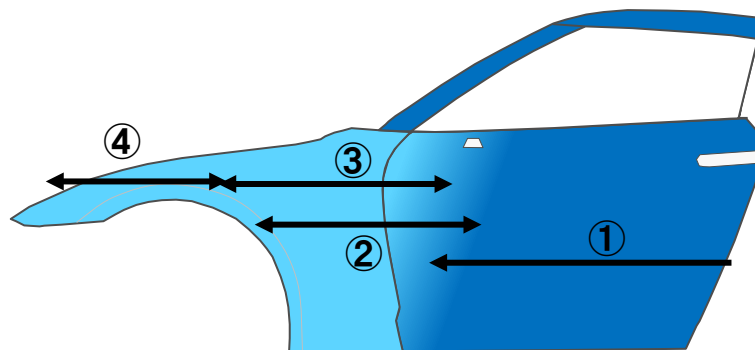
カラークリヤー	硬化剤	シンナー
使用するクリヤーのTDS参照		

前処理



- ① 交換パネルに2KサフェーサーをTDSに従い塗装し乾燥、研磨。
- ② 隣接パネルを通常通り前処理。

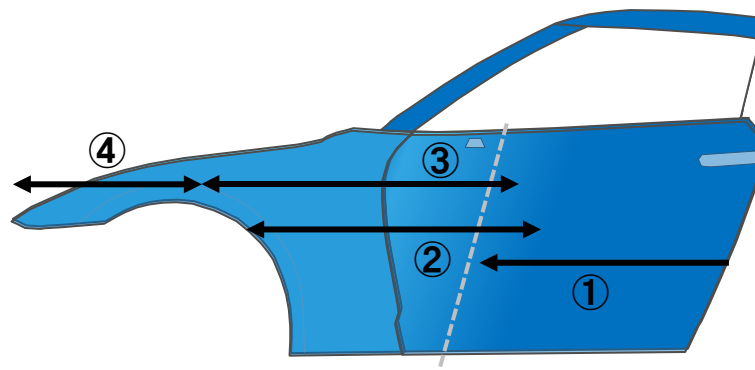
8Y7グランドコート



- ① 通常どおりブレンダーを塗装(WB2075を5%混合済み)
- ② グランドコート1コート目を最終塗装範囲までボカシ塗装。
- ③ グランドコート2コート目を1コート目の内側にボカシ塗装。フェンダーに広げる。
- ④ フェンダーに通常通りグランドカラーを塗装。
- ⑤ 艶が消える迄フラッシュオフしタッククロス。

注意: 隣接パネルへの過度なオーバーミストは避ける。

8Y7ミッドコート

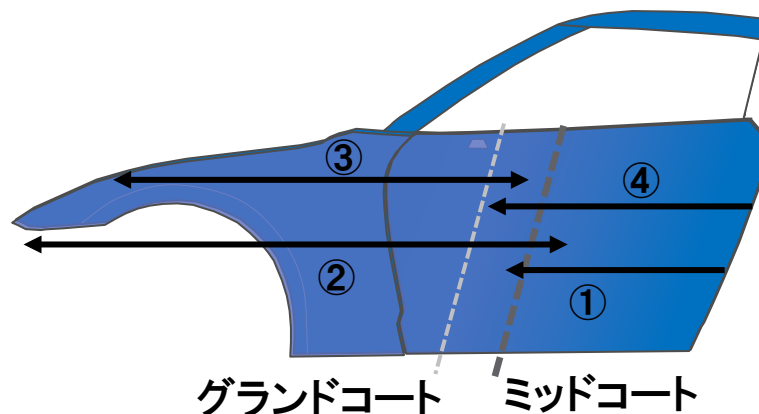


グランドコート

- ① 通常どおりブレンダーを塗装
- ② ミッドコート1コート目をグランドコートの塗装範囲を超えて最終塗装範囲迄ボカシ塗装
- ③ ミッドコート2コート目を1コート目の内側に塗装。(グランドコートを超えている事。)フェンダーに広げる
- ④ フェンダーに通常通りミッドコートを塗装。
- ⑤ 艶が消える迄フラッシュオフしタッククロス。

注意:ミッドコートは3コートパールカラーのパールベースの塗装要領で塗装。

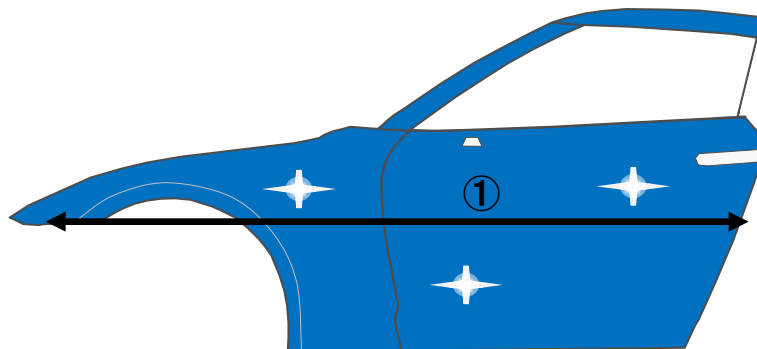
カラークリヤー



- ① 通常クリヤーをボカシパネル外側からミッドコートを若干超えて塗装。
- ② 続けてカラークリヤー1コート目を交換パネルとミッドコート塗装範囲を若干超えてボカシ塗装。先に塗装した通常クリヤーに馴染ませる。フラッシュオフ
- ③ カラークリヤー2コート目を1コート目の内側にボカシ塗装。グランドコートのボカシ範囲を若干超えること。
- ④ 続けて通常のクリヤー2コート目をボカシパネル外側からカラークリヤー2コート目のエッジ部分迄塗装し馴染ませる。フラッシュオフし乾燥。
- ⑤ 乾燥・冷却後、パネル全体をP1000より細かい番手で足付け研磨。

注意: カラークリヤーは色ムラを防ぐ為、通常クリヤーよりガン距離を離し塗装する

セルフリストアリングクリヤー対応クリヤー



- ① パネル全体にセルフリストアリングクリヤー対応クリヤーコートを塗装し乾燥。

SHINE ON.

CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

